

1・2回生、学生スタッフ大募集!!!

一緒にボランティア広めてみませんか?

私たち学生スタッフも、最初はどう動いたらいいかわかりませんでした。しかし「一歩」踏み出したことで、多くの経験を積み、成長することができました。毎日忙しいですが、私たちの活動で「ボランティアの輪」が広がっていくのがとても嬉しく、楽しいです。不安で迷っている人も、「一歩踏み出したい」という気持ちがあれば大丈夫です。一度ボランティアセンターまで来てください。職員さんや学生スタッフが丁寧に説明します!

淀川サポーター認定!!!

私たちは月に一度、関大生の参加を募って一緒に淀川清掃を行っています。この功績が認められ、今年の1月に国土交通省近畿地方整備局から「淀川サポーター」に任命されました!これにより様々な支援を受けることができるので、これからは活動の幅をもっと広げて行く予定です!ぜひ一度参加してみてください!



Volury

ボラリー 関西大学ボランティアセンター通信

始まりの春 始まりの一歩!

Vol.14

発行日: 2011年(平成23年)4月1日
発行: 関西大学 ボランティアセンター
大阪府吹田市山手町3丁目3-35
〒564-8680 / TEL.06-6368-1121
<http://www.kansai-u.ac.jp/volunteer>

~Let's Enjoy Volunteer~

Index:

ボランティアセンターって?

ボランティアセンター
学生スタッフ紹介



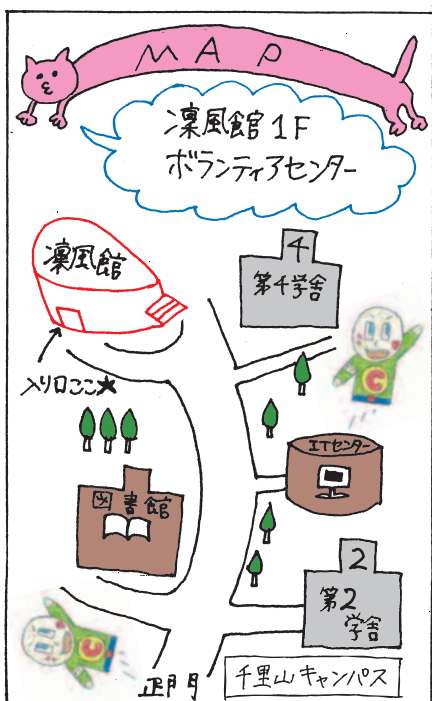
連載 第2回学生スタッフボランティア体験隊
+学生スタッフのはじめの一歩

ボランティア団体紹介

編集後記

- 編集期間が春休みということもあり、予定通りに完成するか不安でしたが、多くの人の協力のおかげで無事に発行できました。感謝しています! (さとみん)
- 自分の発信するわずかな情報でも責任の大きさを感じました。編集委員の皆、職員さん、D-WORKさん、本当にありがとうございました。 (かなびー)
- 一言の重みを強く感じ、また1ページ制作するのにこんなに苦労するのかと驚きました。ご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。 (なっちゃん)
- 多くの方に協力していただいで完成させることができました。大変でしたが楽しく勉強になりました。ぜひ一人でも多くの方に見てもらいたいです! (きたば)
- たった8P、されど8P。ここでは私たちの想いと熱意、多くの方々の努力が詰まっています。関わって下さった全ての方々に感謝しています。 (ざっこ)

- 「見る前に跳べ」学生に言う前に水たまりで試したら、ドボン…。汚れたが愉快で、距離感の知識も得ました。(VC職員ゆ)
- 編集集中、学生も私もたくさんのお話を学びました。本誌を見て、どのように感じられるか楽しみです。(VC職員T)





悩める関大生
ほらせん はじめ
菩薩仙 一くん

さあ、新学期！この春はボランティア活動してみたい！でも、一体何から始めればいいのか…？

そんな人をサポートするのがボランティアセンターなのです！



学生スタッフ
きたば君

ボラセンでは、こんなことをしています！

ボランティアコーディネート

自分にはどんなボランティアが合うのか、学生スタッフや職員さんと相談して考えます。新たな自分を発見できるかも。



ボランティア情報の提供

子どもとふれあうボランティアや、祭りの運営ボランティアなど多様な情報を揃えています。気軽にチェックしよう！



様々な講座・講習会

手話講習会やアサーション（自己表現）トレーニング講座などの講座を定期的に関講。自分の幅を広げる絶好の機会！



ボランティアセンターの職員さんです。

ボランティアに関する相談に親身になって応じてくれます。優しく、気さくな方ばかりですよ。



ボランティア情報はHPでも紹介！！

関西大学 ボランティア

検索



学生スタッフ みっきー

私は学生スタッフのみっきーです！左のページでボラセンのことはだいたい分かってもらえたかな？ボラセンでは、私たち学生スタッフが活動しています。

ボランティアセンター学生スタッフって？

私たちは、「関大生にボランティアを広めること」を目標に、職員さんと一緒に活動しています。様々なボランティア活動やキャンペーンの企画・運営が主な活動で、そのための定例会議も行います。他大学の学生スタッフや地域の方々と関わる機会も多いので、学ぶこともたくさんあります★



▲ エコキャップキャンペーン

定例会議



▲ 学園祭、「福祉フェスティバル」
点字体験コーナー



学生スタッフ さっこ

私が特に力を入れた活動は、昨年の学園祭企画の「福祉フェスティバル」。実施に向け、学内外の方とやり取りをしたり、スタッフ達と様々な福祉施設に足を運んで下調べをしたことで、とても視野が広がりました♪

ボランティア体験ツアー～淀川掃除ボランティア～

毎月第1日曜日の朝に実施しています。初めてボランティアをする人にオススメ！！常連さんも大勢いる人気のボランティアです。



前号から始まった、この連載では、私たち学生スタッフが実際に体験&取材をしてきたボランティアを紹介しています。今回は、“始まりの春”ということで、ボランティアが初めてという人が一歩を踏み出す手助けになるよう、学生スタッフが実際に感じた不安や喜びを載せました。さらに、今回は体験隊の3人に学生スタッフになって感じたことを聞いてみました。

小学生スナッグゴルフ大会 (イベント運営)

2年次生 男子

スナッグゴルフ大会の運営補助ということで、小学生のグループについてコースを回り、競技の補助や荷物運びを手伝いました。このスポーツは初体験で少し不安でしたが事前研修で実際に体験することができたので安心して取り組みました。子どもたちは生き生きとしていて、こちら側も楽しくなりました。参加人数が多く、常に全体を見ていないといけないという難しさはありましたが、その分無事に終わって大きな達成感を得ることができました。



つながりができました!

上記の活動先で紹介してもらったゴミ拾いのボランティアに参加しています。一つの挑戦から、たくさんの人と関わることができ、より活動の幅を広げることができました。これからも、そんなつながりを作っていきたいです。

私たちの体験談を参考にぜひ、ボランティアへのはじめの一步を! 他の体験をまとめた冊子もボラセンにてまもなく登場です。



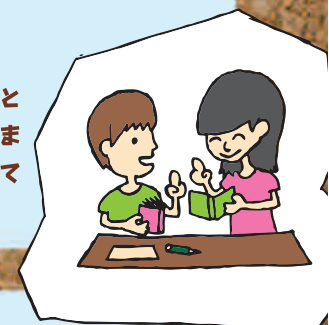
大阪市立野田中学校 (学校ボランティア)

2年次生 女子

定期テスト前の放課後に、先生方と協力して、中学生と一緒に考えながら勉強を進めるという学習支援ボランティアです。初めは、自分が教えられるのだろうか…、と不安でいっぱいでしたが、いざ参加するとみなさん温かく、図書館で1時間半、自分自身も学ぶことの多い時を過ごせました。「ボランティアをしてくれる学生は少なく、人手不足で困っています」という先生の話聞き、この充実感をより多くの人に知ってもらいたいと思いました。

様々な考え方が学べる!

ボランティアを通じて多くの人々とふれあい、自分だけの考えにとられず様々な人々の考え方を学べることが一番の利点だと思います。また自分たちで企画からボランティア企画を立ち上げ、実行していくことができ、やりがいがあります。



大阪市立下新庄小学校 (学校ボランティア)

2年次生 男子

内容は障がいを持つ子どもたちのクラスでの学習指導です。継続ボランティアであるのと、子どもと真摯に向き合う気持ちが必要なボランティアだと感じたので、今回は取材のみにしました。実際に活動されている教員志望の関大卒業生は「子どもの成長が間近に感じられる。先生方がベテランでしっかりしているので安心して活動することができる」と笑顔で話されていて、楽しさややりがいが伝わりました。

世界が広がりました!

高校の時に学校の近隣を掃除した経験から、ボランティア活動に興味を持ったことが私が学生スタッフになったきっかけです。学生スタッフになってから清掃活動以外にもキャンプ・祭り運営等の様々なボランティアがあることを知り、世界が広がりました。



関西大学にはどんなボランティア団体があるんだろう？
今回、ボランティアセンター学生スタッフがインタビューを試みました！



質問内容

- ①活動内容を教えてください。
- ②あなたにとってのボランティアの第一歩は？
- ③最後に新入生に向けて一言！

あかとんぼ

- ①小学生と外で遊んだりゲームをしたりするなどの学童保育をしています。他にも保育園で劇をする等のイベントもやっています。
- ②「あかとんぼ」に入ったことです。もともと子どもが好きだったんですが、きっかけは先輩の話聞いてすごくおもしろそうに感じたことです。普段の活動では、子どもの成長を肌で感じられるし、とにかく子どもとのふれあいが楽しいです。それに清掃活動や募金活動とは違ったボランティアなのでボランティアの幅が広がりました！
- ③子どもたちと遊ぶのはとても楽しいです。学校ボランティアに興味がある人はもちろん、子どもは大好きだけど、ボランティアに参加する自信がないという人も一度、話を聞きに来てください！！



ユネスコ研究部

- ①ユネスコスクール開催、小学生との遊びやキャンプ、お年寄りの方とお話ボランティア、多国籍の子どもたちとの交流等、子どもと遊ぶのが中心です。
- ②友人に誘われたのがきっかけでこのボランティアを始めました。誰かのために何かできるのはとても良いことだと思っていたし、何より子どもが大好きだったからです。入ってからは、活動の企画を自分たちで考えるのでとてもやりがいがあります！
- ③私たちの活動は相手をしてあげているという感じではなく、子どもたちと一緒に自分たちも楽しんでいるという感じです。子どもたちといると、自分自身が若返る気がします。とにかく楽しいので、興味がある人はぜひ一緒に子どもと遊びませんか？



チャレンジャー

- ①イベントでの視覚障がいの方の手引き、盲学校訪問をしています。募金活動やすることもあります。
- ②最初は漠然とした気持ちで始めたんですが、活動をしていくうちに、もっと人と関わるボランティアがしたいと思うようになりました。それに、ボランティアってもっとハードルの高いものだと思っていたんですが実際にやってみるとそんなことはなくて、純粋に人と接するのが楽しいです！
- ③何事も挑戦することが大切だと思います。いろんな人と関わり合うなかでいろんな経験を積み、つながりを通してお互いに成長できるので、ぜひ「チャレンジャー」の楽しさを体感してください！



うぷ

- ①吹田市内の小学校で子どもと遊んだり、学童保育・お祭り・関大のホール・合宿先等での人形劇をしたりと、子どもと関わるボランティアを中心に活動しています。
- ②子どもが好きだったのと、もともとボランティアに興味があったので「うぷ」に入りました。人形劇やイベントの企画は大変だけど、子どもたちの喜んでくれる姿や笑顔を見ると練習したかいがあったなと感じる事が出来ます。
- ③ボランティアというと堅いイメージを持っているかもしれませんが、自分のできる範囲で、自分の興味のあることができるので、難しく考えず気軽な気持ちでぜひボランティアをはじめてみてください！

